

学校だより ばんけ

令和2年11月27日 酒田市立一條小学校

No.8

地域を調べ、地域に学んだ成果を発表！

11月3日（火）文化の日に、今年度の「みのり発表会」が行われました。今年は、コロナ禍で例年のような準備期間を確保することができませんでしたが、各学年とも、限られた時間の中でアイディアを出し合いながら精一杯頑張ってきました。地域の皆様方のご協力があってこそこの発表となりました。見に来てくださった皆様、子どもたちの発表はいかがだったでしょうか。

「大きなかぶからの挑戦状」



1年生

「大きなかぶ」の劇。ねずみが引っぱっても、あれ？かぶは抜けません。みんなで楽しく発表しました。

「一條の歴史」



6年生

校長室や校舎内に残る各種資料からの発見、一條地区を実際に巡っての見学や取材、卒業した大先輩をお招きしてのインタビューなどをスライドにまとめて紹介しました。現在の一條小学校に至る経緯や当時の子どもたちの生活の様子など大変興味深い内容でした。

2・3年生



一條地区のたくさんの秘密の中から、15人が1つずつ、とっておきの秘密を教えてくれました。休憩タイムの個性的なパフォーマンスも最高でした。

「一條ひみつ発見」



5年生

「笑いあり！クイズあり！～みんなで学べる一條の自然～」

フィールドワークで調べた一條地区の生き物について、プレゼンあり、クイズありで教えてくれました。「おかんが言うには…」の関西弁でのやりとりも楽しかったです。

「お仕事応援団」



4年生

保護者の皆さんから学んだ職業のことを紹介しました。働く皆さんに「頑張った大賞」を贈呈するとともに、コロナに負けず頑張ってほしいとエールも送りました。

地域の皆様
保護者の皆様
ご協力ありがとうございました！

小中一緒に授業づくりを学ぶ！

11/12に鳥海八幡中学区4校の教職員が一條小学校に集まり、授業における子どもたちの学びの姿について、学校種や教科の枠を越えて学び合いました。鳥海八幡学区では、子どもたちが安心して中学校に進学できるよう、年間数回このような教職員の学びの機会をもっています。

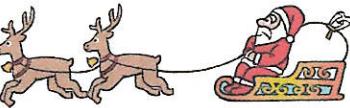


高校生が先生！プログラミング学習

11/20に光陵高校の生徒5名が先生となり、プログラミングによる車の操作方法を教えてくれました。今年度から全国的にプログラミング教育が始まっています。6年生は初めての体験に興味津々でした。高校生はとてもやさしく丁寧に教えてくれました。



12月の予定



日	曜	内 容	日	曜	内 容
1	火	児童集会（募金の呼びかけ）	17	木	地区子ども会（朝の活動） 高学年薬物乱用防止教室
4	金	鳥海八幡中新入生保護者説明会	21	月	通知表配付1日目
9	水	校内百人一首大会	22	火	通知表配付2日目
14	月	児童委員会活動日	25	金	終業式 年末年始休業～1/5
15	火	全校朝会(冬休みの暮らし方)			

「12/26～1/4」の期間は、学校を閉じています。

幸楽荘へ心温まるメッセージのプレゼント

～全校ボランティア～

今年度は、コロナ禍のため全校児童の施設への訪問を実施することはできませんでした。そのため、エコ・ボランティア委員会の児童を中心に話し合い、全校児童のメッセージを作成し、施設内に掲示していました。右の写真は、縦割り清掃1,9班の子どもたちの作成途中の様子です。この後、仕上げを6年生が行い、幸楽荘に届ける予定です。



学校保健委員会



11月18日（水）一條コミセンで午後7時から、学校医（内科）の島貴先生、学校歯科医の佐藤先生、それに学校薬剤師、保健師、PTA役員の方々など33名が集まり、学校保健委員会が開かれました。主な内容としては、各学年のチャレンジ2ndの取組と結果についての報告と、コロナ禍の学校と家庭における子どもの生活に焦点を当て3つのグループに分かれて話し合いが行われました。その中で、マスクの着用や手洗いの励行と継続について改めて確認しました。また、学校医の先生方からは、感染症についての現状やPCR検査、手洗いや換気の大切さについてお話をありました。